



ETSI 製品のプロパティ

- [ETSI 製品のプロパティ \(1 ページ\)](#)

ETSI 製品のプロパティ

ESCの動作を決定するために設定できるプロパティは多数あります。これらのプロパティにより、システムアーキテクチャのESCとNFVOを統合できます。

プロパティファイルには次の場所からアクセスできます。

```
/opt/cisco/esc/esc_database/etsi-production.properties
```

次の表に、ETSI NFV MANO スタック内でVNFMとして動作するESCの動作を制御するために使用できるパラメータを示します。

表 1: ETSI 製品のプロパティ

プロパティ名	説明	タイプ	デフォルト値
server.host	ETSI サービスが存在するホスト IP アドレス。これは、サーバに複数の IP アドレスがある場合、または展開が高可用性に設定されている場合（その後 VIP に設定する必要あり）に必須のプロパティです。	文字列	

プロパティ名	説明	タイプ	デフォルト値
server.host.preferInet6	サーバに複数の IP アドレスタイプが割り当てられている場合は、任意の IPv4 アドレスではなく、この IPv6 アドレスを使用します。	ブール値	false
server.port	HTTP を介した通信に使用されるポート。	整数	8250
server.port.https	HTTPS を介した通信に使用されるポート。	整数	8251
certificate.validation	HTTPS を使用するときに表示される証明書のホストを検証するかどうかを決定します。証明書の検証を緩和します。特にテストに役立ちます。	ブール値	true
notification.maxThreads	通知サービスに使用されるスレッドの最大数。	整数	3
notification.subscription.test	新しいサブスクリプションを作成したら、テストするかどうかを決定します	ブール値	true
notification.links.httpScheme	通知用に NFVO との通信に使用される HTTP スキーム。有効な値は http および https です。	列挙体	https

プロパティ名	説明	タイプ	デフォルト値
notification.retry.maxAttempt	通知再試行メカニズムの再試行回数。	整数	5
notification.retry.backOff.delay	通知再試行メカニズムの間隔。	整数	1000
security.user.name	必須 ：これはREST API のユーザ名です。これは、 <code>sudo escadm etsi set --rest_user <username>:<password></code> によって設定され、ここで同期する必要があります。	文字列	
nfvo.apiRoot	必須 ：NFVO の apiRoot。	文字列	localhost : 8280
nfvo.httpScheme	NFVO との通信に使用される HTTP スキーム。有効な値は <code>http</code> および <code>https</code> です。	列挙体	http
nfvo.isPackageNotificationSupported	VNFM がパッケージ通知への登録を試行するかどうかを決定します。	ブール値	true
nfvo.callback.httpScheme	応答へのポーリング時に NFVO との通信に使用される HTTP スキーム。有効な値は <code>http</code> および <code>https</code> です。	列挙体	https
nfvo.userName	NFVO ログイン情報のユーザ名。	文字列	

プロパティ名	説明	タイプ	デフォルト値
<code>nfvo.password</code>	プレーンテキストで必要な NFVO ログイン情報のパスワード。	文字列	
<code>retryTemplate.exponential.retryPolicy.maxAttempt</code>	指数的再試行メカニズムの再試行回数。	整数	1000
<code>retryTemplate.exponential.backOffPolicy.interval.initial</code>	指数的再試行メカニズムの開始間隔。	整数	1000
<code>retry.simple.maxAttempt</code>	単純な再試行メカニズムの再試行回数。	整数	50
<code>retry.simple.backOff.delay</code>	単純な再試行メカニズムの間隔。	整数	1000
<code>nfvo.allPackagesFilter</code>	パッケージのクエリ時に NFVO のパッケージをフィルタ処理するために使用する値。	文字列	
<code>mapping.vimConnectionInfo.accessInfo.username</code>	<code>accessInfo</code> でユーザー名を指定する場合に、代替属性名を指定します。	文字列	<code>username</code>
<code>mapping.vimConnectionInfo.accessInfo.password</code>	<code>accessInfo</code> でパスワードを指定する場合に、代替属性名を指定します。	文字列	<code>password</code>
<code>mapping.vimConnectionInfo.accessInfo.project</code>	<code>accessInfo</code> でプロジェクトを指定する場合に、代替属性名を指定します。	文字列	<code>project</code>

プロパティ名	説明	タイプ	デフォルト値
mapping.vimConnectionInfo.accessInfo.projectDomain	accessInfo で projectDomain を指定する場合に、代替属性名を指定します。	文字列	projectDomain
mapping.vimConnectionInfo.accessInfo.userDomain	accessInfo で userDomain を指定する場合に、代替属性名を指定します。	文字列	userDomain
mapping.vimConnectionInfo.accessInfo.vim_project	accessInfo で vim_project を指定する場合に、代替属性名を指定します。	文字列	vim_project
mapping.vimConnectionInfo.accessInfo.vim_vdc	accessInfo で vim_vdc を指定する場合に、代替属性名を指定します。	文字列	vim_vdc
nfvo.grantRequest.retry.maxAttempt	失敗した GrantRequest 試行の再試行回数。	整数	5
nfvo.grantRequest.retry.backOff.delay	失敗した GrantRequest 試行の再試行間隔。	整数	1000
spring.jackson.date-format	さまざまな NFVO 実装で日付を正しく読み取るための日付形式を表す文字列。	文字列	yyyy-MM-dd T ^H HH:mm:ss. SSSXXX

プロパティ名	説明	タイプ	デフォルト値
nfvo.authenticationType	使用されている NFVO の認証タイプを設定します。必須プロパティ。有効なオプションは「BASIC」、「OAUTH2」、「OFF」です。他のすべての文字列は「OFF」と同様に扱われます。これを使用して、基本認証と OAuth2 認証を有効にします。	文字列	
nfvo.clientID	NFVO OAuth2 認証の場合。クライアント ID。	文字列	
nfvo.clientSecret	NFVO OAuth2 認証の場合。クライアントシークレット。	文字列	
nfvo.tokenEndpoint	NFVO OAuth2 認証の場合。NFVO から OAuth2 トークンを取得する ETSI のエンドポイント。	文字列	
rate.limit.capacity.read	ETSI REST API への読み取り (GET) 要求のバケット容量を設定します。デフォルトでは無効になっています。	整数	

プロパティ名	説明	タイプ	デフォルト値
rate.limit.perSecond.read	ETSI REST API への読み取り (GET) 要求に対してバケットが空になるレート (1 秒あたり) を設定します。 デフォルトでは無効になっています。	倍精度浮動小数点型	
rate.limit.capacity.write	ETSI REST API への書き込み (POST、PUT、PATCH、DELETE) 要求のバケット容量を設定します。 デフォルトでは無効になっています。	整数	
rate.limit.perSecond.write	ETSI REST API への書き込み (POST、PUT、PATCH、DELETE) 要求に対してバケットが空になるレート (1 秒あたり) を設定します。 デフォルトでは無効になっています。	倍精度浮動小数点型	
log.multiple.query	複数の VNF インスタンスのクエリに対する応答と、複数の VNF ライフサイクル管理操作のクエリに対する応答のロギングを有効にするフラグ。	ブール値	false

プロパティ名	説明	タイプ	デフォルト値
scheduled.cleanup[vnfLcmOpOcc].interval.value	VnfLcmOpOcc クリーンアップタスクの間隔値を設定します。 interval.value と interval.unit の組み合わせによって、クリーンアップタスクが実行される頻度が決まります。	整数	1
scheduled.cleanup[vnfLcmOpOcc].interval.unit	VnfLcmOpOcc クリーンアップタスクの間隔単位を設定します。 interval.value と interval.unit の組み合わせによって、クリーンアップタスクが実行される頻度が決まります。 有効な値は、次のとおりです。 NANOS、MICROS、MILLIS、SECONDS、MINUTES、HOURS、HALF_DAYS、DAYS		DAYS
scheduled.cleanup[vnfLcmOpOcc].age.value	VnfLcmOpOcc クリーンアップタスクの経過時間の値を設定します。 age.value と age.unit の組み合わせによって、削除する孤立レコードの経過時間が決まります。	整数	60

プロパティ名	説明	タイプ	デフォルト値
scheduled.cleanup[vnfLcmOpOcc].age.unit	<p>VnfLcmOpOcc クリーンアップタスクの経過時間の単位を設定します。</p> <p>age.value と age.unit の組み合わせによって、削除する孤立レコードの経過時間が決まります。</p> <p>有効な値は、次のとおりです。</p> <p>NANOS、MICROS、MILLIS、SECONDS、MINUTES、HOURS、HALF_DAYS、DAYS</p>		DAYS

プロパティ名	説明	タイプ	デフォルト値
paging.size	<p>0より大きい値を設定すると、クエリエンドポイントのページングがオンになります。</p> <p>この値は、1ページあたりに含まれる結果の数を表します。</p> <p>応答がページングされ、さらにページがある場合、応答には「Link」という名前のヘッダーとrel="next"が含まれます。次に例を示します。</p> <pre><http://example.com/resources?nextpage_opaque_marker=abc123>;rel="next"</pre> <p>リンクのURLは次のページを取得します。</p> <p>取得するページがそれ以上ない場合、リンクヘッダーは省略されます。</p>	整数	0
attribute.selector.default.all_fields	<p>値を「true」に設定すると、属性セレクタが指定されていない場合 (all_fields)、属性の完全なセットを返すよう、ETSI クエリエンドポイントの動作が変更されます。</p>	ブール値	false

プロパティ名	説明	タイプ	デフォルト値
monitorMigration.terminalStateOnError	モニタリング移行中にエラーが発生した場合に、ライフサイクル操作が自動的に端末状態に移行するかどうかを定義します。	ブール値	false
sync.supported	モニタリングの有効化/無効化の操作を同期的に実行できます。注：これは、クラウド以外のネイティブ環境でのみサポートされます。	ブール値	false
subscription.notifications.infra. filter.operationTypes	インフラストラクチャ通知の登録に使用されるプロパティの一部。操作タイプフィルタを定義します。 (注) これらのプロパティが設定されている場合、インフラストラクチャ通知は他のサブスクリプションに送信されません。	MONITORING_ MIGRATION MONITORING_ OPERATION	

プロパティ名	説明	タイプ	デフォルト値
<p>subscription.notifications.infra. filter.operationStates</p>	<p>インフラストラクチャ通知の登録に使用されるプロパティの一部。</p> <p>動作状態フィルタを定義します。</p> <p>(注) これらのプロパティが設定されている場合、インフラストラクチャ通知は他のサブスクリプションに送信されません。</p>	<p>STARTING PROCESSING COMPLETED FAILED_TEMP FAILED ROLLING_BACK ROLLED_BACK</p>	

プロパティ名	説明	タイプ	デフォルト値
subscription.notifications.infra. callbackUri	<p>インフラストラクチャ通知の登録に使用されるプロパティの一部。</p> <p>通知を送信するコールバック URI を定義します。これは、スキーム、ホスト、およびポートを含む完全な URI です。</p> <p>(注) これらのプロパティが設定されている場合、インフラストラクチャ通知は他のサブスクリプションに送信されません。</p>	文字列	

プロパティ名	説明	タイプ	デフォルト値
subscription.notifications.infra. authentication.authType	<p>インフラストラクチャ通知の登録に使用されるプロパティの一部。</p> <p>通知の認証タイプを定義します。</p> <p>(注) これらのプロパティが設定されている場合、インフラストラクチャ通知は他のサブスクリプションに送信されません。</p>	BASIC OAUTH2_CLIENT_CREDENTIALS	

プロパティ名	説明	タイプ	デフォルト値
subscription.notifications.infra. authentication.paramsBasic.userName	<p>インフラストラクチャ通知の登録に使用されるプロパティの一部。</p> <p>BASIC authType のユーザ名を定義します。</p> <p>(注) これらのプロパティが設定されている場合、インフラストラクチャ通知は他のサブスクリプションに送信されません。</p>	文字列	

プロパティ名	説明	タイプ	デフォルト値
subscription.notifications.infra. authentication.paramsBasic.password	<p>インフラストラクチャ通知の登録に使用されるプロパティの一部。</p> <p>BASIC authType パスワードを定義します。</p> <p>(注) これらのプロパティが設定されている場合、インフラストラクチャ通知は他のサブスクリプションに送信されません。</p>	文字列	

プロパティ名	説明	タイプ	デフォルト値
subscription.notifications.infra. authentication.paramsOauth2ClientCredentials. clientId	<p>インフラストラクチャ通知の登録に使用されるプロパティの一部。</p> <p><code>OAuth2_Client_Credentials</code> <code>authType</code> のクライアント ID を定義します。</p> <p>(注) これらのプロパティが設定されている場合、インフラストラクチャ通知は他のサブスクリプションに送信されません。</p>	文字列	

プロパティ名	説明	タイプ	デフォルト値
subscription.notifications.infra.authentication.paramsOauth2ClientCredentials.clientPassword	<p>インフラストラクチャ通知の登録に使用されるプロパティの一部。</p> <p><code>OAUTH2_CLIENT_CREDENTIALS</code> <code>authType</code> のクライアントパスワードを定義します。</p> <p>(注) これらのプロパティが設定されている場合、インフラストラクチャ通知は他のサブスクリプションに送信されません。</p>	文字列	

プロパティ名	説明	タイプ	デフォルト値
subscription.notifications.infra. authentication.paramsOauth2ClientCredentials. tokenEndpoint	<p>インフラストラクチャ通知の登録に使用されるプロパティの一部。</p> <p>OAuth2_CLIENT_ を定義します。</p> <p>CREDENTIALS authType のトークンエンドポイント。これは、スキーム、ホスト、およびポートを含む完全な URI です。</p> <p>(注) これらのプロパティが設定されている場合、インフラストラクチャ通知は他のサブスクリプションに送信されません。</p>	文字列	

リソース定義の詳細については、[ETSI APIのリソース定義](#)を参照してください。

